

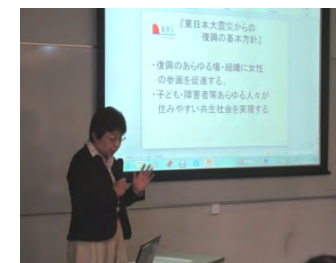
復興庁男女共同参画班の活動紹介

市町村等男女共同参画新任担当者研修会で 復興庁男女班の活動紹介

- 事業名：平成25年度福島県市町村等男女共同参画新任担当者研修会
- 日時：平成25年5月30日（木） 10：20～15：40
- 会場：福島県男女共生センター <http://www.f-miraikan.or.jp/pub/top.aspx>
- 主催：福島県、福島県男女共生センター
- 参加者等：16市町村から22名の新任担当職員、福島県男女共生センター職員、
福島県青少年・男女共生課職員
- 内容：復興庁男女共同参画班の取組を紹介し、『男女共同参画の視点からの復興～
参考事例集～』から取組のヒントを紹介した。福島県、各市町村、男女共生センター
が一体となった研修に参加し、今後の講師要請や連携事業に
つながる良い機会となった。

○「市町村等男女共同参画新任担当者研修会を終えて」

<http://www.f-miraikan.or.jp/pub/topics/svTopiDtl.aspx?servno=1655>



男女共同参画フェスティバルでパネル展示

- 事業名：いわて男女共同参画フェスティバル2013
- 日時：平成25年6月16日（日）9：30～15：30
- 会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）<http://www.aiina.jp/danjo/>
- 主催：岩手県、岩手県福島県男女共同参画センター
- 参加者等：岩手県民ら約1,000人
- 内容：パネル展示のコーナーでポスター「こんにちは！男女共同参画班です」を掲示した。同時に内閣府男女共同参画局作成『男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針』と復興庁男女共同参画参画班のリーフレットを机上配布し、紹介した。
講演会や分科会に出席し、岩手県での様々な取組や現状を知ることができた。

8月発行の『報告書』に出展報告。

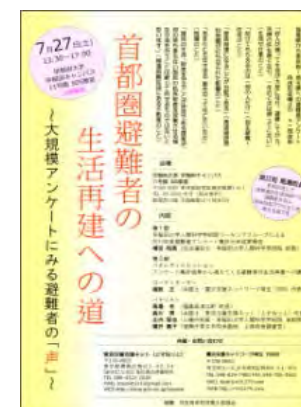
http://www.aiina.jp/danjo/houkoku/houkoku_2013/2013%20festival.html



避難者支援に関するシンポジウムにパネリストとして参加

- 事業名：『首都圏避難者の生活再建への道
～大規模アンケートにみる避難者のく声～ 』
- 日時：平成25年7月27日（土）13：30～17：00
- 会場：早稲田大学早稲田キャンパス
- 主催：東京災害支援ネット（とすねっと）、震災支援ネットワーク埼玉（SSN）
- 他のパネリスト：馬場 有氏（福島県浪江町町長）
森川 清氏（東京災害支援ネット代表）
辻内琢也氏（早稲田大学人間科学学術院准教授）
猪俣 正氏（震災支援ネットワーク埼玉代表）
- 内容：早稲田大学人間科学学術院ワーキンググループによる
2013年度避難者アンケート集計分析結果報告を通じて、
現在必要とされる支援のポイントを共有した。

<http://431279.com/wp-content/uploads/2013/06/c22bb7d9015d2b174fa4d691c4b455f1.pdf>



震災復興を考えるフォーラムに パネリストとして参加

- 事業名：『震災復興を支える人たちを結ぶースマトラ沖地震と東日本大震災ー』
- 日時：平成25年8月8日（土）18:00～20:45
- 会場：グラントウキョウ ノースタワー17階大和スカイホール
- 共催：株式会社大和証券グループ本社、NPO法人アジア・コミュニティ・センター（ACT）、認定NPO法人女子教育奨励会（JKSK）、認定NPO法人日本NPOセンター
- 参加者等：他のパネリスト
 - カルナワチー・メニケ氏（ウィルポタ女性貯蓄運動創設者／理事長
 - アニー・ジョージ氏（BEDROC創設者／CEO）
 - 及川博道氏（一般社団法人南三陸町復興推進ネットワーク代表理事
 - 吉田恵美子氏（いわきおてんとSUN企業組合代表）
- 内容：復興における男女共同参画の視点の重要性を共有
<http://www.daiwa-grp.jp/csr/citizen/support/event130806/>



「平成25年度男女共同参画推進フォーラム 女性の活躍で日本を元気に」でパネル展示

- 日時：平成25年8月22日（木）～24日（金）
- 会場：独立行政法人国立女性教育会館
- 主催：独立行政法人国立女性教育会館 <http://www.nwec.jp/>
- 参加者等：行政、女性団体、NPO、大学、企業などの担当者
- 内容：パネル展示コーナーにポスター「こんにちは！男女共同参画班です」

を掲示し、『参考事例集』とリーフレットを机上配布した。

参加者の方々と復興に向けての支援活動等に関して情報交換を行った。

講演会や分科会に出席し、様々な団体の取組や現状を

知ることができた。

<http://www.nwec.jp/jp/program/invite/2013/page03s.html>



男女共生センター フォーラムでパネル展示

■事業名：未来館ネットワークフォーラム2013

■日時：平成25年9月8日（日）9：00～15：30

■会場：福島県男女共生センター（女と男の未来館）<http://www.f-miraikan.or.jp/>

■主催：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター

■参加者等：福島県民ら約1,100人

■内容：パネル展示のコーナーで、復興庁男女共同参画班のポスターと『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第3版）』から福島県の事例を掲示。

同時に活動紹介用のリーフレットを参加者の方々に配布した。

講演会や分科会に出席し、福島県での様々な取組や

現状を知ることができた。



女性団体連絡協議会主催の講演会で講演

■事業名：上尾市女性団体協議会学習会「女性の人権から見た、被災地の今」

■日時：平成25年9月19日（木）13：30～16：00

■会場：埼玉県上尾市文化センター 207号室

■主催：上尾市女性団体協議会

■参加者等：上尾市民15名

■内容：被災地の現状を男女共同参画の視点から見ることで、災害時にどのような

視点が必要か、市民で検討する契機にしたいという会の趣旨に応じて、参加者全員で

『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第3版）』を見ながら、各テーマ毎に検討した。主に福島県から避難されてきた方々が市内に多く住んでおられる現状に対して、市民として女性団体として何ができるか、意見交換を行った。



全国女性会館協議会全国大会にて情報提供

■事業名：特定非営利活動法人全国女性会館協議会第57回全国大会 I N三重

■日時：平成25年11月2日（土）

■会場：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

<http://www3.center-mie.or.jp/center/frente/index.shtml>

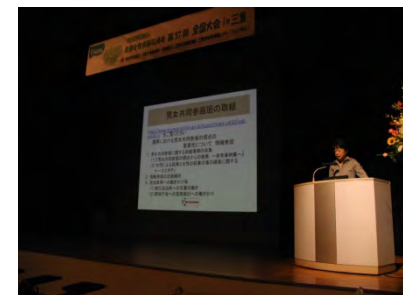
■主催：特定非営利活動法人全国女性会館協議会／公益財団法人三重県文化振興事業団

■参加者等：女性関連施設職員、行政担当職員、市民等 350人

■内容：『男女共同参画と防災・復興』最新情報のコーナーで、内閣府男女共同参画局、文部科学省生涯学習政策局、全国女性会館協議会と共に情報提供を行った。

参加者全体に配布した『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第4版）』を見ながら、分野毎の状況と今後の課題をコメントした。

http://j-ikan.jp/top/modules/katsudo/index.php?content_id=55



男女共同参画センター フェスティバルで講演

■事業名：鈴鹿市男女共同参画センタージェフリーフェスタ2013

「こんにちは！復興庁男女共同参画班です！」

■日時：平成25年11月16日（土） 13：30～15：30

■会場：鈴鹿市男女共同参画センタージェフリーすずか

■主催：ジェフリーふえすた実行委員会事務局

■参加者等：鈴鹿市市民ら20人

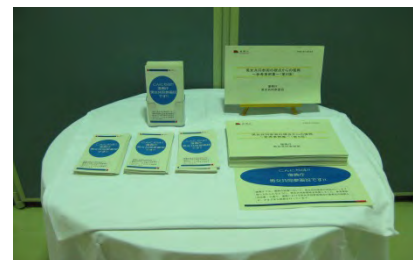
■内容：内閣府による『男女共同参画白書平成25年度版』

「第8章防災・復興分野における男女共同参画」の統計資料と『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第4版）』を通じて男女共同参画推進の課題を整理し、三重県や鈴鹿市でどのような取り組みが必要か検討した。



男女共同参画推進センター フォーラムで活動紹介

- 事業名：男女共同参画推進せんだいフォーラム2013
- 日時：平成25年11月24日（土） 10:00～15:30
- 会場：仙台市男女共同参画推進センター エル・パーク仙台
- 主催：（公財）せんだい男女共同参画財団 <http://www.sendai-l.jp/>
- 参加者等：女性関連施設職員、行政担当職員、仙台市民ら100人
- 内容：当日は開館時から展示コーナーにポスターを掲示し、リーフレットを机上配布した。池田恵子（静岡大学教育学部教授/静岡大学総合防災センター兼任教員）講師による『国際基準「スフィア」にみる男女共同参画の視点』の講演会に参加した。その後、復興庁男女共同参画班の取組として『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第4版）』を紹介した。



男女共同参画センターで講演

■事業名：男女共生講座「復興庁男女共同参画班の取組み」

■日時：平成25年11月30日（土）13:30～15:00

■会場：福島市男女共同参画センター ウィズ・もとまち

■主催：福島市男女共同参画センター

<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/3/>

■参加者等：福島市民30人

■内容：男女共同参画班の取組みを紹介するとともに、『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第4版）』の中からまちづくりや仕事づくりなどの分野において、女性が活躍している事例などを紹介した。福島市男女共同参画基本計画と復興計画を読み合い、意見交換を行った。最後に、各人の被災体験を語り合う中で、防災・復興における男女共同参画の視点の必要性をあらためて確認した。



復興活動を紹介するイベントでパネル展示

■事業名：復興オールスター百貨店～誰もが主役の復興フェア～

■日時：平成25年12月13日（金）

■会場：ビッグパレットふくしま（郡山市）

■主催：福島オールスター百貨店実行委員会 <http://f-renpuku.org/allstar>

共催：東日本大震災支援全国ネットワーク

■参加者等：福島復興に携わるNPO関係者、自治体職員、企業の関係者、
一般の方々など約400人

■内容：「誰もが主役の復興」を掲げ、復興支援活動に関わる関心を喚起することを目的に、シンポジウムや物産品販売などを通して復興に取り組む各種団体を紹介するイベント。情報コーナーにてポスターを掲示、『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第4版）』とリーフレットを配布した。



各地の男女共同参画センターで ポスター掲示やリーフレット配布

全国各地で防災・復興の取組を行っている男女共同参画センター／女性センターにおいて、フェスティバル等の事業開催時に、復興庁男女共同参画班のポスターを掲示し、リーフレットを配布して来館者への活動紹介に努めた。

ご協力いただいた各センターの皆様に感謝申し上げます。

- 北海道立女性プラザ
- 秋田県中央男女共同参画センター
- 山形県男女共同参画センター ■新潟県女性プラザ
- 上越市男女共同参画センター ■長岡市男女平等推進センター
- 茨城県女性プラザ ■日立市女性センター
- 富山県民共生センター
- 愛知県女性総合センター ■三重県男女共同参画センター
- 岡山県男女共同参画センター

岡山県男女共同参画推進センターウィズセンター
11月8～9日ウィズフェスティバル2013での展示 ⇒



研修会、シンポジウム等で ポスター掲示やリーフレット配布

各地で開催された、復興への取組等に対する理解や継続的な支援・参画の促進を図ることを目的とする団体の事業やシンポジウム等でも、復興庁男女共同参画班のポスター掲示やリーフレット配布を行い、参加者への活動紹介に努めた。

ご協力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。

■東北ブロック女性農林漁業者研修会（農村漁村女性・生活活動支援協会主催

9月12～13日）

■復興大学公開講座（復興大学）

■岡山県避難者交流会（岡山県東日本大震災支援対策室主催 12月1日）

■東北地域の農業分野における障害者就労促進セミナー（東北農政局および東北地域の農業分野における障害者就労促進ネットワーク主催 12月17日）

■いわて三陸復興フォーラムin名古屋（岩手県主催 12月19日）

子育て支援団体主催のフォーラムで講演

■事業名：減災フォーラム2014「子育て世代の防災・減災フォーラムIN流山

～いざというときX時間を生き抜くために～」

■日時：平成26年2月9日（日）13:30～15:30

■会場：流山市生涯学習センター

■主催：流山子育てプロジェクト・NPO法人パートナーシップながれやま

■参加者等：市民、行政担当職員30人

■内容：復興における男女共同参画に関して、復興基本法、復興の基本方針等をまず紹介、『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第4版）』の中からは被災地で展開しているまちづくりや子育て支援活動を紹介した。平時から男女が共に地域に関わりながら、防災や減災意識を高めていく必要性を確認した。



「男女共同参画の視点からの防災・復興」 ワークショップ

- 事業名：「防災・復興について考えよう～男女共同参画の視点から～」研修会での
ワークショップ「みんなで考える男女共同参画の視点からの防災・復興」
- 日時：平成26年1月30日（木）14：00～16：00
- 会場：久慈市文化会館会議室
- 主催：岩手県青少年・男女共同参画課
- 参加者等：市民、自治体職員、30人
- 内容：6グループに分かれて、震災体験や発災後に感じた課題や疑問点を挙げながら、
今後の地域づくりにおける解決・改善策を考えた。
「地域での居場所を作る」、「防災委員や職員に女性を増やす」、
「復興計画を読みあう」など、今後のまちの活性化について
アイデアを出しあった。



「男女共同参画の視点からの防災・復興」 ワークショップ

- 事業名：「防災・復興について考えよう～男女共同参画の視点から～」研修会での
ワークショップ「みんなで考える男女共同参画の視点からの防災・復興」
- 日時：平成26年2月15日（木）13：00～16：00
- 会場：岩手県大船渡市大船渡地区合同庁舎大会議室
- 主催：岩手県青少年・男女共同参画課
- 参加者等：市民、行政担当職員30人
- 内容：6グループに分かれて、震災体験や発災後に感じた課題や疑問点を挙げながら、
地域防災や地域づくりにおける解決・改善策を考えた。

「女性が積極的に行動することを評価しよう」、「つらい気持ちを出せる場所を作る」、「町の魅力を女性の視点でアピールする」等、
活発な意見が交わされた。



地域防災を考える団体の勉強会で講演

- 事業名：「被災から復興へ～東日本大震災の復興と男女共同参画～」勉強会
- 日時：平成26年3月29日（日）14：00～16：00
- 会場：世田谷区男女共同参画センターらぷらす
- 主催：「あむ×あむ」
- 参加者等：市民10人、行政担当職員（防災担当、男女共同参画担当）
- 内容：復興基本法、復興の基本方針等にある男女共同参画関連の視点や『男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～（第5版）』を読み合わせた。
災害直後及び復興期における取組事業を参考にしながら、平時から心がけておくべき男女共同参画のポイントについて、参加者同士で意見交換を行った。地域の課題を共有して、地域ネットワークを構築を図る必要性を確認した。

